

たなかクラブだより令和2年9月号

大会名	種目	成績
神奈川県小学生大会	男子ホープスA	準優勝 涌井唯羽
	男子カブA	3位 深澤健太
上・南地区中学新人戦	男子シングルス	優勝 矢後流歌 3位相原悠斗
全日本選手権ジュニア県予選	男子シングルス	神奈川県代表 遠藤駿

神奈川県小学生大会

半年ぶりの大会です。コロナの感染対策もきめ細かく行われての大会でした。クラブから男女5名が出場。男子ホープスAで涌井唯羽君が準優勝しました。試合ごとに内容が良くなり、レベルの高いクラスで素晴らしい成績です。男子カブAで深澤健太君が3位に入賞。健太君もとても良く頑張りました。男子ホープスAの清徹馬君は、予選リーグで第2シードの県代表選手にフルセットで5セット目も10対4のマッチポイントから悔しい大逆転負けでした。また、同じクラスで睦生君は県代表選手に勝った後、他の選手に敗れました。女子ホープスAに出場した莉子ちゃんもとても内容の良い試合でした。



涌井唯羽

深澤健太

全日本選手権ジュニア県代表 遠藤駿

コロナで中止が続いた大会もやっと再開されました。遠藤駿君（三浦学苑高2年）が全日本選手権ジュニアの部で神奈川県代表になりました。

代表になった直後に会場から電話で「監督代表になりました」と元気で明るく大きな声で報告がありました。

中学生の頃は声が小さくて山中湖合宿では1時間続けて発声練習をさせたこともありました。今は三浦学苑の主将として大きな声でチームをまとめています。明るく責任感が強いだけでなく勉強も学年トップクラスです。



遠藤駿

南足柄・上郡地区新人戦で流歌が優勝・悠斗が3位

南足柄市・足柄上郡の新人戦地区大会で矢後君が昨年に続いて優勝しました。連覇はすばらしいです。相原悠斗君はうれしい初めての3位入賞です。



矢後流歌

相原悠斗

ジュニアAクラスの皆さんに「いつも初心になり勇気を持って夢を追え」を読んで感想文を書いてもらっています。

僕はこの本を読んですごく心に残ったことや、これから常に意識したいと思うことがいくつもありました。一つ目は「自分の欠点、弱点を知り、それを自覚して立ち上げられ」ます。



まず自分の弱点を知るといふ事です。その文章を読んで、何かを本気でやりたいと思った時は自分の欠点や弱点を知って立ち向かうことが大事だなと思いました。二つ目は「泣き言と感謝の差」です。恵まれていることが分からない人は簡単に泣き言を言う。しかし、恵まれない環境で生きていると、わずかなことでも感謝できるという事です。僕はすぐに泣き言を言ってしまうと思います。それは多分育った環境にあると思います。監督は大変な環境で生活や卓球をしてきたのに対し、僕はすごく恵まれた環境で生活や卓球をしているのでそれが普通と思っており、小さなことでも弱音をはくのだと思います。三つ目は「ガマンできない」と思っているのが本当のガマンです。僕は今、卓球を強くなりたいと思っています。しかし、卓球も勉強も少し苦しいだけで我慢できません。このままでは卓球も強くなれないと思うので、これからは監督のように、苦しい時も我慢することを中心掛けて生活していきたいと思っています。

鴨宮中3年 萩野智弥
僕はこの本を読んですごく心に残ったことや、これから常に意識したいと思うことがいくつもありました。一つ目は「自分の欠点、弱点を知り、それを自覚して立ち上げられ」ます。まず自分の弱点を知るといふ事です。その文章を読んで、何かを本気でやりたいと思った時は自分の欠点や弱点を知って立ち向かうことが大事だなと思いました。二つ目は「泣き言と感謝の差」です。恵まれていることが分からない人は簡単に泣き言を言う。しかし、恵まれない環境で生きていると、わずかなことでも感謝できるという事です。僕はすぐに泣き言を言ってしまうと思います。それは多分育った環境にあると思います。監督は大変な環境で生活や卓球をしてきたのに対し、僕はすごく恵まれた環境で生活や卓球をしているのでそれが普通と思っており、小さなことでも弱音をはくのだと思います。三つ目は「ガマンできない」と思っているのが本当のガマンです。僕は今、卓球を強くなりたいと思っています。しかし、卓球も勉強も少し苦しいだけで我慢できません。このままでは卓球も強くなれないと思うので、これからは監督のように、苦しい時も我慢することを中心掛けて生活していきたいと思っています。

歴史に名を残した人は素晴らしい言葉も残した人が多くいます。私はそれらの言葉が大好きです。今まではそれらの言葉を紹介してきましたが、今回は自分が心掛けてきた言葉を紹介します。

スキルアップ！
スキルアップするには目標を高くすること
目標を高くすると今までの以上の努力が必要になる。
その努力の過程でスキルがアップする
自分の人生は全てこの考え方でやってきた
田中昇

中学新人戦日程

10月3日	小田原・下郡大会男子個人
10月4日	小田原・下郡大会女子個人
10月10日	小田原・下郡男子団体
10月17日	小田原・下郡女子団体
10月31日	県西ブロック男女団体戦
11月7日	県西ブロック男女個人戦
1月23日	県大会男女団体戦
1月24日	県大会男女個人戦

新人戦県大会の成績で来年夏の中学校総体の組合せが決まります。